

市民の命と安全を守る
みず かみ

札幌市議会民主市民連合

水上みか 市政通信

札幌市議会議員(北区)

Topics

皆様からお寄せ頂いた声で実現できました

・新川小学校スクールバス3便目の定期便化実現

さらに取り組みます!

・下校時のバス停混雑の緩和と安全対策について

今年度の除雪はここが違う

・札幌市の新たな除排雪体制についてのお知らせ

ご意見・ご要望をお聞かせください!

水上 美華
市政連絡所

札幌市北区北四十条西5丁目5-20
石橋ビル2階8号室
(地下鉄麻生駅3番出口から徒歩1分)
電話:011-792-8931
FAX:011-792-8932
mail: office@mizukami-mika.jp

発行者/札幌市議会民主市民連合 〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 TEL 011-211-3212

新川小学校スクールバス3便目の定期便化実現

新川小学校へ通う児童の約7割多くは新川西地区から、スクールバスを使って通学をしています。当初2便体制のスクールバスはいつもすし詰め状態で、乗車できない児童も発生していました。また、同じ路線を運航する路線バスもありますが、特に登校時は出勤ラッシュとも重なり、混雑が常態化していました。そこで、学校や保護者の皆様からバスの増便を望む声が多く寄せられており、現地での視察や、市教委とも協議した結果、令和2年5月1日から臨時便として3便体制の運行が実現しました。しかし、登校時間に間に合わない等、さらに改善を求める声もあり、再度協議を進め、令和2年12月14日からは、登校時間に間に合うダイヤとなり、それまでの臨時便から定期便化も決まりました。



下校時のバス停混雑の緩和と安全対策について



スクールバスの3便体制は実現しましたが、新川小学校からスクールバスのバス停までは若干距離が離れており、車の往来が多い幹線道路を2カ所横断しなくてはなりません。さらに、バス停には100名を超える児童が周辺の歩道沿いに並び、その列は周辺の商業施設の駐車場付近に



まで届くこともあり、保護者はもちろん、周辺にお住いの皆様からも心配の声が寄せられています。現状は、学校の先生方が交代で見守りしている状況ですが、本来の業務や人員にも限りがあるため、抜本的な安全対策の必要性が必要であると考えています。また、幹線道を横断しなくてもスクールバスに乗降できるように、バス停の位置変更についても引き続き検討してまいります。

水上みか所属の委員会

建設委員会・総合交通政策調査特別委員会

水上みか市政相談ダイヤル 050-5362-6797

<http://mizukami-mika.jp>

@mizukami_mika

fb.me/mizukmi.mika

@mizukamimika12



2021年度記録的大雪対応の検証と今後の対策について

札幌市は2021年度の記録的大雪を検証し今後の対策を検討してきました。4回にわたる大雪対応検討会議並びに北海道や北海道開発局、除雪事業協会、災害防止協会などとの協議を行い、今後の対応策を8月23日市議会建設委員会へ報告しました。今回の大雪では公共交通機関の運休や市内全般的な渋滞発生、生活道路除排雪の遅れによる市民生活への大きな影響など過去にない災害レベルの状況であり、このような状況を繰り返すことなく、持続可能な雪対策を実施するとしています。今後も会派として内容を精査して意見提言を行っていきます。

札幌市の新たな除排雪対策 …… 道路交通機能の確保に向けてフェーズ(1～3)を設定

フェーズ1 大雪に備えた早期対応・作業強化

【判断の目安】

積雪深50センチ程度に加えさらに大雪になると予想される場合

【主な対策】

- 幹線道路の運搬排雪を前倒して実施
- パートナーシップ排雪前倒しの検討
- 排雪抑制を行わない雪出排雪の実施
- 融雪施設の稼働開始時期の前倒し

【ポイント】

今年度、初めて運搬排雪の前倒しのために15億円予算を計上し、これにより、初冬期の大雪にも迅速に対応することが可能になります。



フェーズ2 局地的な大雪に対応する応援等による体制強化

【判断の目安】

一部の区でパートナーシップ排雪の着手又は完了が例年より遅れることが見込まれる場合

【主な対策】

- 他の地区の除雪業者に余裕がある場合、他区の応援除雪を実施
- 関係団体等に作業等の応援を要請
- 緊急用雪堆積場の開設



フェーズ3 全市的な大雪に対応する生活道路の緊急排雪

【判断の目安】

半数以上の区でパートナーシップ排雪の着手又は完了が例年より遅れることが見込まれる場合

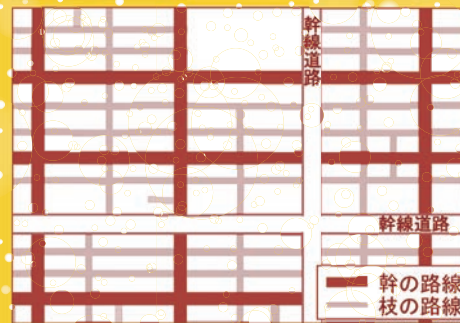
【主な対策】

- パートナー排雪を中止し、臨機な対応として生活道路を「幹」※と「枝」※の路線に分け作業進捗を重視した緊急排雪を実施
- 担当エリアの作業が完了した他の地区の除雪業者による応援除雪の実施
- 関係機関・団体等に作業等の応援を要請
- 河川敷地雪堆積場の嵩上げ

※「幹」: 緊急車両やごみ収集車両などの走行に支障がない程度の幅
「枝」: 幹の路線より幅は狭いが圧雪は車の走行に支障がない程度

【ポイント】

フェーズ3となった場合、除雪作業のスピード向上を重視し、幹線道路に接続しやすい生活道路を「幹」と指定し、除雪を優先してダンプトラックの走行路を確保し、その他の生活道路は「枝」として一般車両が走行できる程度の除雪とする。



「水上みか」が建設委員会副委員長に互選されました。

建設委員会では、建設局、下水道河川局、都市局、水道局に関わる事務の調査や議案、請願・陳情を審査します。

